

施策マネジメントシート(平成26年度の振り返り、総括)

作成日 平成 27 年 7 月 14 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	町民福祉課
				課長	内田 保
施策	8	医療の充実	関係課	総務課(消防・防災)、子育て健康課(健康推進)	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民	①適切な医療を受けられる。		基本事業	1 地域医療の充実
			2 かかりつけ医制度の普及	町民	かかりつけ医をもつ。
			3 医療保険制度の健全な運営	町民	医療保険制度を利用できる。
			4		
			5		

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	医師数 (2次保健医療圏内/町内)	人	実績値	134/14(H22)	142/13(H24)	142/13(H24)	142/14(H25)		
目標値					134 / 14	→	134 / 14	→	134 / 14	→
B	医療施設数 (病院/一般診療所)	件	実績値	2 / 8	2 / 8	2 / 7	2 / 7			
			目標値		2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8
C	かかりつけ医をもっている町民の割合	%	実績値	72.7	70.8	72.0	73.8			
			目標値		73.9	75.1	76.3	77.5	78.7	80.0
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							
F			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法

A) 医師数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。
健康福祉統計年報による
※前年度10月1日現在

B) 施設数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。
C) 数値が高まれば、安心して医療を受けられていると考え成果指標とした。
町民アンケートにより把握
※日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。→「はい」と回答した人の割合

目標値設定の考え方

A) 成り行きでは、今後数年間のうちに平成22年度のような大幅な減少は想定されないが、緩やかに減少するのではないかと考える。医師数は、現在の数は最低限必要であり、県などと連携し医師の増員を関係機関に働きかけなどをすることで、現状維持を図る。【(人口10万人あたり)県平均:223.8人(H25)、利根沼田平均:163.9人(H25)】

B) 病院数と一般診療所数は、現在の数は最低限必要であり、現状維持を図る。

C) かかりつけ医を持つ割合は高齢者ほど高いため、高齢化が進むことを考えると、割合は増加する見込み。かかりつけ医を決めることで総合的・継続的な診療が可能になり、病気の早期発見が見込まれ、いわゆる「コンビニ受診」が解消され適正受診につながるかと考えられ、かかりつけ医を持つという国の指導もあり、増加させる必要がある。

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①かかりつけ医をもつ。 ②保険制度の運営に必要な保険料(税)を納付する。 ③医療を適正に利用する。	①医師等の確保、救急医療体制、施設整備、医療技術の推進など地域医療体制を充実させる。 ②町民へ救急技術や上手な医療機関のかかり方などを普及する。 ③国民健康保険制度や後期高齢者医療制度を健全に運営する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①人口は減少する見込み。 ②平成30年度以降、国民健康保険制度が広域化され県主体の運営となる予定。 ③利根中央病院が平成27年9月の完成を目指して移転新築の予定。 ④救急医療体制について、群馬県地域医療再生計画では西群馬病院と渋川総合病院を統合し、北毛の2.5次医療機関として高度入院医療を担うことが可能な医療機関として 新病院が新築され、平成27年度開院予定。 ⑤高齢者の医療の確保に関する法律の制定により、医療と介護の連携が今後必要となってくる。 ⑥国保データベースシステムは、平成26年10月より稼働	①利根沼田圏域に専門医が少ないため増やしてほしいとの要望がある。 ②利根沼田医療圏に小児科医を増やしてほしいという要望あり。 ③第2次保健医療圏内での救急医療体制に不安を感じている。圏内の緊急医療対応医師の不足により、圏域外で救急医療を受ける可能性がある。 ※町民アンケートによると、医療についての不安の具体的内容は、I 専門的な医師が少ない63.0%、II 医療機関が遠い57.4%、III 医療費事故・医療ミスにあう18.0%

施策	8	医療の充実	主管課	名称 町民福祉課 課長 内田 保
----	---	-------	-----	---------------------

		背景・要因
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。
成果実績に対する取り組みの総括	<p>①平成27年度からの国民健康保険税の税率変更に向けた検討した。</p> <p>②国民健康保険は、療養諸費1,590,575,221円、高額療養費213,371,363円、出産育児諸費7,963,780円、葬祭諸費2,350,000円の支給があった。平成25年度から療養諸費は26,577,4640円、高額療養費は17,594,272円増額となった。診療報酬改定やジェネリック医薬品啓発が医療費の抑制につながったと考えられる。</p> <p>③後期高齢者医療保険は、後期高齢者医療広域連合納付金238,489,697円であった。平成25年度から2,283,976円減額となった。</p> <p>④救急病院は、圏域内に6箇所あり輪番制で対応している。圏域内の救急出動件数は、平成25年度4,357件、平成26年度4,548件で9件減少した。搬送人員の約6割が65歳以上の方で、地域社会の高齢化が背景にある。みなかみ町の救急出動件数は、平成25年度1,152件、平成26年度は1,292件あった。みなかみ町は、スキー・山登り・ラフティング等アウトドアのお客によるケガ等が多く、救急出動件数を引き上げている。</p> <p>⑤休日急患診療所の圏域の件数は、H23:1,389人・H24:1,553人・H25:1,304人、H26:1,752人で、みなかみ町の休日急患診療所の患者延べ数はH23:212人・H24:230人・H25:168人・H26:128人と年度によって増減が見られる。平成25年度168人から、平成26年度128人と減少したのは、みなかみ町では小児救急患者と流行性疾患患者が減少したことが要因と考えられる。圏域の小児救急患者数は、平成25年度1,046人から平成26年度1,460人と414人、流行性疾患患者数は、平成25年度248人から平成26年度481人と233人と、それぞれ大幅に増加した。</p> <p>⑥巡回診療は町内11箇所で行われ、平成25年度は月夜野地区69人・水上地区154人・新治地区181人・延べ404人、平成26年度では月夜野地区58人、水上地区158人、新治地区134人・延べ340人が受診した。</p> <p>⑦ジェネリック医薬品の使用推進対策として、服用している薬をジェネリック医薬品に変更した場合の差額をお知らせする差額通知を年2回実施した。町内の全医療機関で、ジェネリック医薬品を取り扱っている。</p>	

	基本事業名	今後の課題	平成28年度の取り組み方針(案)
今後の課題と取り組み方針(案)	1 地域医療の充実	医療施設数は充足しているが、医療へき地に該当する地区も存在するため、引き続き巡回診療に取り組み、医療体制を確保する必要がある。町内も含めて産科や小児科医が不足している。2次保健医療圏、町内も含めて専門医を確保していくことが課題である。	引き続き巡回診療に取り組み、医療へき地の医療体制を確保する。医師不足については、引き続き利根沼田の市町村及び群馬県と連携を図り、群馬大学医学部医局へ増員を求める。
	2 かかりつけ医制度の普及	かかりつけ医を持っている割合の低い20代～30代に、日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近な「かかりつけ医」を持ってもらう必要がある。国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者に、かかりつけ医について、認識を深めてもらう必要がある。	日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近な「かかりつけ医」を持ってもらうように啓発を行う。国保加入手続き時、国保及び後期高齢者医療保険証発送時等に、かかりつけ医について周知を図る。
	3 医療保険制度の健全な運営	加入者の高齢化による受診頻度の増加や医療技術の進歩による医療費の増加が制度の健全運営を困難にする可能性がある。	国保データベースシステムが、平成26年10月から稼働したため、全国や同規模市町村等とデータに基づく疾病別医療費等を分析し、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の状態や健康課題を明らかにし、保健指導などに取り組み医療費を抑制する。人間ドッグ・特定健診の受診、ジェネリック医薬品の使用勧奨等を行う(町内の全医療機関でジェネリック医薬品を使用できるが、病気によっては新薬しかなく、ジェネリック医薬品がない場合もある。)
	4		

08 医療の充実

08-01-000001 沼田利根医師会参画事業		担当組織 子育て健康課 健康推進グループ				事業費 194,500円		
予算科目 会計 一般会計 款 4衛生費		項 1保健衛生費		目 1保健衛生総務費				
事業概要	手段と実績	対象		意図				
	負担金額	平成25年度	平成26年度	単位	支払額	平成25年度	平成26年度	単位
		195	195	千円		195	195	千円
医師会への負担金 沼田利根医師会 準看護学校の運営補助		支払件数 1 1 回						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	
	外部会議により決定した負担金の支払いのみであり、事務事業として検討する意味はないと思われる。	なし	なし	なし	なし	なし	なし	

08-01-000002 沼田利根歯科医師会参画事業		担当組織 子育て健康課 健康推進グループ				事業費 136,260円		
予算科目 会計 一般会計 款 4衛生費		項 1保健衛生費		目 1保健衛生総務費				
事業概要	手段と実績	対象		意図				
	負担金額	平成25年度	平成26年度	単位	支払額	平成25年度	平成26年度	単位
		137	137	千円		137	137	千円
歯科医師会への負担金 沼田利根歯科医師会 活動資金		支払件数 1 1 回						
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	
	外部会議により決定した負担金の支払いのみであり、事務事業として検討する意味はないと思われる。	なし	なし	なし	なし	なし	なし	

08-01-000003 利根沼田広域医療運営費負担事業		担当組織 子育て健康課 健康推進グループ				事業費 16,732,000円		
予算科目 会計 一般会計 款 4衛生費		項 1保健衛生費		目 1保健衛生総務費				
事業概要	手段と実績	対象		意図				
	巡回診療受診者(みなかみ町民)	平成25年度	平成26年度	単位	巡回診療所利用率	平成25年度	平成26年度	単位
		404	350	人		100	81.8	%
医師会等に依頼する広域の各種医療事業・巡回診療・地域連携夜間小児救急診療・在宅当番医・休日急患診療所・病院群輪番制病院当番診療・看護師就学資金貸付事業 休日・夜間等に罹患した人または巡回診療利用者 医療機関の休診時でも、受診できる。(応急手当をしてもらえる)		(月平均)巡回診療利用者 34 29 人						
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	
	広域全体の問題なので、広域全体で考えるべき問題。特別な事情が生じなければこのまま継続するのが妥当。	このまま継続するのが妥当。	今後の改革改善案	課題とその解決策	課題とその解決策	課題とその解決策	課題とその解決策	

08 医療の充実

08-01-000004 救急医療情報システム管理運営事業				担当組織 子育て健康課 健康推進グループ				事業費 84,000円					
予算科目 会計 一般会計 款 4衛生費				項 1保健衛生費		目 1保健衛生総務費							
事業概要	手段と実績	群馬県のシステム運営費の負担金支出			対象	群馬県内の救急医療や災害時の救護活動についての情報を必要としている人			意図	必要な情報を的確に得られること			
		負担金額	平成25年度	平成26年度		単位	利根沼田内の救急搬送回数	平成25年度		平成26年度	単位	支払額	平成25年度
				84	千円			3,822	回			84	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性		コスト 削減 維持 増加		
	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下 ○ × ×				
全体総括		負担金支出のみの事務であり、担当が総括すべき事業ではない。			今後の改革改善案		無し		課題とその解決策		無し		

08-01-000005 高速救急支弁金負担事業				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 5,781,000円					
予算科目 会計 一般会計 款 9消防費				項 1消防費		目 1常備消防費							
事業概要	手段と実績	前年度の出動実績の確認と報告負担金の請求・調定・支払い			対象	高速道路を利用している来訪者や町民			意図	救急活動によって生命、身体を保護する			
		出動実績の報告	平成25年度	平成26年度		単位	関越自動車道通行台数	平成25年度		平成26年度	単位	(町内区間の高速道路における)救急出動件数	平成25年度
			1	1	回					14	22	件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性		コスト 削減 維持 増加		
	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下 ○ × ×				
全体総括		高速道路における救急業務のため、町が協議に介入することができない。しかし、広域消防本部との緊密な連携や会計処理方法の改善等で、事務処理の方法を見直すことは可能である。			今後の改革改善案		広域消防本部からの支弁金の算定に必要な請求金額の速やかな報告 納入・支払いにおける事務処理の簡素化		課題とその解決策		広域消防本部からの報告は、関係する市町村があるため、速やかな連絡は期待できない。また、会計システムの処理方法が変更され、業務に関する時間が停滞する恐れがある。		

08-01-000006 外国人未払医療費対策事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 4,400円					
予算科目 会計 一般会計 款 3民生費				項 1社会福祉費		目 1社会福祉総務費							
事業概要	手段と実績	負担金の予算計上、負担金の支払			対象	医療機関(医科・歯科)			意図	未払い医療費の負担を軽減する。			
		負担金額	平成25年度	平成26年度		単位	町内医療機関	平成25年度		平成26年度	単位	町内医療機関からの未収金に関する相談件数	平成25年度
			3	5	千円		14	14	件		0	0	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性		コスト 削減 維持 増加		
	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下 ○ × ×				
全体総括		未払医療費対策について、町としては観光国際協会への負担金の支払い業務のみであり、特に医療機関から未払医療費についての苦情や問い合わせはなかった。			今後の改革改善案		特になし		課題とその解決策		特になし		

08 医療の充実

08-03-000001 国保一般管理事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 8,333,283円					
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 1総務費				項 1総務管理費				目 1一般管理費					
事業概要	手段と実績	国保保険者としての運営を円滑に進めるための処理			対象	国民健康保険被保険者及び各システム委託業者			意図	国民健康保険の運営を円滑に行うことにより被保険者への手続き等の簡易化など			
		支出額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度
			11,394	9,089	千円		7,075	6,724	人		1,610	1,352	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			全体総括 保険証更新を郵送で行うと、受け取っていても『まだ届いていない』という人がいるため再交付にて対応することがある。効率性からすると、以前行っていた公民館などでの更新等や、職員による配付が出来ればコストを押さえる事が可能と考える。しかし、現状の体制からするとグループだけでは対応するのは難しい。			今後の改革改善案 保険証更新時などに保険証を簡易書留で郵送しているため、通信運搬費がかかってしまう。群馬県全体でも簡易書留で郵送している保険者は少ないが、普通郵便で郵送すると届かないと言われることがあり再交付(保険証用紙の課金消費)の恐れがあるため検討が必要である。			課題とその解決策 公民館等で集中交付する場合は住民の協力、職員による配付を行う場合は各職員の協力体制が必要になる。			
	成果 向上 ○ 維持 ○ 低下 ×			コスト 削減 ○ 維持 ○ 増加 ×									

08-03-000002 診療報酬明細書(レセプト)点検事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 6,210,375円					
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 1総務費				項 1総務管理費				目 1一般管理費					
事業概要	手段と実績	国保連合会による、保険資格点検(一次点検)。群馬ほけんサポートセンターによるレセプト内容点検、縦覧点検(二次点検)。疑義レセプトの再審査請求。資格喪失者の過誤請求。柔整レセプトの内容及び資格点検。			対象	診療報酬明細書(レセプト)			意図	過誤請求を減少させ、医療費の適正化を図る。			
		レセプト請求金額(保険者負担総額)	平成25年度	平成26年度		単位	請求レセプト枚数	平成25年度		平成26年度	単位	再審査調整金額	平成25年度
			1,592,260		千円		85,263		枚		759		円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			全体総括 限られた時間の中で適正な点検を行い、医療費の適正化を図って行く。			今後の改革改善案 22年度より、電子レセプト管理システムが導入された。システム機能を活用し効率的な点検業務を行ってきたい。			課題とその解決策 毎年、レセプト点検による財政効果率について県内で順位が発表され県平均を下回っているため指導が入る。ここ数年県平均を下回っているため指導を受けている状況が続いているが、24年度は国保連合会に点検内容の見直し、点検時間の報告、再審査件数について等申し入れを行った。それによって、一ヶ月当たりの再審査請求件数が伸びてきたので、今後も結果を集計しながら改善を図っていく必要がある。			
	成果 向上 ○ 維持 ○ 低下 ×			コスト 削減 ○ 維持 ○ 増加 ×									

08-03-000003 国保税賦課徴収事業				担当組織 税務課 住民税グループ				事業費 7,423,624円					
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 1総務費				項 2徴税费				目 1賦課徴収費					
事業概要	手段と実績	資格異動等の確認、賦課決定、納税通知書の発送、徴収、督促状の発送			対象	町民のうち国民健康保険被保険者			意図	国民健康保険税を適正に定める。期限内に適正な金額を納める。			
		被保険者数(世帯数)(年平均)	平成25年度	平成26年度		単位	被保険者数(年平均)	平成25年度		平成26年度	単位	調定額	平成25年度
			3,939	3,808	世帯		7,091	6,724	人		993,903	952,310	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			全体総括 収納率向上に向けての対策は早急に検討すべきである。			今後の改革改善案 納期内納付の推進、口座振替の推進、広報の活用、仮算定の取りやめ検討、事業の広域移行(県、国)			課題とその解決策 被保険者のサービス低下にならないよう改革すべきである。			
	成果 向上 ○ 維持 ○ 低下 ×			コスト 削減 ○ 維持 ○ 増加 ×									

08 医療の充実

08-03-000004 国保連合会参画事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 865,296円				
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 1総務費				項 1総務管理費				目 2連合会負担金				
事業概要	手段と実績 連合会へ負担金の支払			対象 国民健康保険被保険者	意図 委託による円滑な事務処理により受診状況等をスムーズに伝える							
	年間支出額	平成25年度 949	平成26年度 865		単位 千円	年間平均被保険者数	平成25年度 7,075	平成26年度 6,724	単位 人	被保険者1人当たり支出額	平成25年度 134	平成26年度 128.7
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	国保連合会に委託を行うための事業であり、廃止を行うことは保険者としての運営が困難になってしまう。			今後の改革改善案 国民健康保険として運営するためには必要な事業であり現状維持のまま改善をしない。			課題とその解決策 改善をするべきことは特になし。				

08-03-000005 国保運営協議会事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 146,900円				
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 1総務費				項 3運営協議会費				目 1運営協議会費				
事業概要	手段と実績 運営協議会全3回開催(決算、税率検討等)			対象 協議会委員 14名	意図 国民健康保険を健全な財政で運営するため、保険税率など町長の諮問に対し調査審議し答申を行う。							
	協議会開催回数	平成25年度 2	平成26年度 3		単位 回	協議会委員数	平成25年度 14	平成26年度 14	単位 人	答申件数	平成25年度 0	平成26年度 1
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	事業の運営に関し、必要な意見や調査・審議を行い町長に答申し判断材料の提供をする。活発な意見をいただくために資料、決算書等、事前に郵送できるように準備を進めている。今後も、参考となる資料等提供できるよう取り組んでいきたい。			今後の改革改善案 法定事業であるため、事業のやり方の見直しや事業の統合はできない。			課題とその解決策 特になし				

08-03-000006 国保療養給付費事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 1,573,079,743円				
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 2保険給付費				項 1療養諸費				目 1一般被保険者療養給付費				
事業概要	手段と実績 被保険者に代わり国保連合会を通じて医療機関へ給付割合に応じた費用を支払う。			対象 国民健康保険被保険者のうち保険証を使用し医療機関を受診した者	意図 立替払い等の必要が無く給付割合に応じた自己負担の支払で済むため安心して医療が受けられる							
	被保険者負担額	平成25年度 1,545	平成26年度 1,584		単位 百万	年間平均被保険者数	平成25年度 7,075	平成26年度 6,724	単位 人	被保険者1人当たり支出額	平成25年度 218,375	平成26年度 215,955
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	基本的に制度上決められた運用であり大きな変更は見込めないが被保険者に協力をしてもらい、費用の縮小に努める必要がある。			今後の改革改善案 医療技術の進歩による高齢化と就職難による非自発的失業者の増加により医療費が増加傾向にあるためジェネリック医薬品の推進を行い、事業費の削減を行う必要がある。			課題とその解決策 被保険者一人一人が医療費の増加を認識し行動に移さなくてはならないため国民健康保険の現状を町民に認識してもらわないといけない。そのため、回覧や広報を行っているが目を通している人は少ないので、幅広く周知できる方法が必要である。				

08 医療の充実

08-03-000007 国保療養費事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 12,677,812円							
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 2保険給付費		項 1療養諸費		目 3一般被保険者療養費								
事業概要	手段と実績	被保険者からの申請を受けて支給決定を行い世帯主へ給付割合に応じた費用を支払う。			対象	国民健康保険被保険者のうち補装具の作成、柔道整復師、鍼灸・マッサージ等の受診の対象となるもの		意図	支払の負担を減らすことにより、安心して医療を受けることができる			
	支給額	平成25年度	平成26年度	単位		年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度
		14,688	12,399	千円		7,075	6,724	人	2,076	1,844	円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		基本的に制度上決められた運用であり見直しの余地は無い。			今後の改革改善案			課題とその解決策		国保法に基づく運営であり、改善等は行えない。		

08-03-000008 国保高額療養費事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 213,361,540円							
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 2保険給付費		項 2高額療養費		目 1一般被保険者高額療養費								
事業概要	手段と実績	被保険者からの申請を受けて支給決定を行い世帯主へ支払う。			対象	国民健康保険被保険者のうち1ヶ月の医療費が自己負担限度額を超えた世帯		意図	高額な医療費の負担を軽減して安心して医療が受けられる。			
	支給額	平成25年度	平成26年度	単位		年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度
		195,751	216,048	千円		7,075	6,724	人	27,668	32,131	円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		基本的に制度上決められた運用であり見直しの余地は無い。			今後の改革改善案			課題とその解決策		改善は法改正により行われるため、保険者独自では出来ない。		

08-03-000009 高額介護合算療養費事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 9,823円							
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 2保険給付費		項 2高額療養費		目 3一般被保険者高額介護合算療養費								
事業概要	手段と実績	被保険者からの申請を受けて支給決定を行い世帯主へ支払う。			対象	国民健康保険被保険者のうち1年間の自己負担額が自己負担限度額を超えた世帯		意図	高額な医療費の負担を軽減して安心して医療が受けられる。			
	支給件数	平成25年度	平成26年度	単位		年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度
		2	3	件		7,075	6,724	人	3.7	1.5	円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		制度自体は平成20年4月より開始されているが、平成20年4月から平成21年7月は算定期間であるため保険者負担が発生したのは平成21年度からである。給付システムを導入して事業の効率化が必要であるとしていたが、介護合算はシステムにはなく、例年通りの手作業となった。			今後の改革改善案			課題とその解決策		現状維持		

08 医療の充実

08-03-000010		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費		0円						
国保移送費事業		予算科目	会計	国民健康保険特別会計	款	2保険給付費	項	3移送費	目	1一般被保険者移送費			
事業概要	手段と実績	申請を受け付けて給付する。			対象			国民健康保険被保険者のうち移送費用がかかった者					
	支給件数	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度	平成26年度	単位	
			0	0	件	7,075	6,724	人		0	0	円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	基本的に制度上決められた運用であり見直しの余地は無い。			今後の改革改善案			医療技術の進歩による高齢化と就職難による非自発的失業者の増加により医療費が増加傾向にあるが、移送費の受付件数は少ない。			課題とその解決策		
								移送費の対象となる事例は少なく、合併後は事例が無いため事業費は支出されていない。そのため削減余地は無い。法令で定められているため事業としては廃止できない。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		

08-03-000011		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費		2,350,000円						
国保葬祭費事業		予算科目	会計	国民健康保険特別会計	款	2保険給付費	項	5葬祭諸費	目	1葬祭費			
事業概要	手段と実績	該当者から申請書の受付を行い、確認・支給			対象			被保険者が死亡したとき、葬祭執行者					
	支給件数	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	支給件数	平成25年度	平成26年度	単位	
			41	47	件	7,075	6,724	人		41	47	件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	国保税滞納者の増加や医療費の増加により国保特別会計が圧迫され、平成21年4月より支給額の減額をせざる終えなくなった。			今後の改革改善案			住民基本台帳システムと連携しており、確認など合わせスムーズな作業が行えている。			課題とその解決策		
								現状維持			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		

08-03-000012		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費		268,966円						
前期高齢者納付金事業		予算科目	会計	国民健康保険特別会計	款	4前期高齢者納付金等	項	1前期高齢者納付金等	目	1前期高齢者納付金			
事業概要	手段と実績	社会保険診療報酬支払基金から送付される納付書により納付			対象			国民健康保険前期高齢者					
	年間支出額	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度	平成26年度	単位	
			351	242	千円	7,075	6,724	人		50	36	円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	前期高齢者納付金事業を行うことは保険者の支出を削減することに繋がる。			今後の改革改善案			退職者医療制度は平成23年度まで新規資格取得がありその後5年間経過すると廃止される。			課題とその解決策		
								改善余地は無いため現状維持で行う。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		

08 医療の充実

08-03-000013 保険財政・高額共同拠出金事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 326,240,513円						
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 7共同事業拠出金				項 1共同事業拠出金				目 1高額医療費拠出金						
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	拠出金の支払い			国民健康保険被保険者			県内保険者の高額な医療費負担を均一化することにより国保税の引き上げを抑制し、被保険者の負担軽減に繋がる							
評価結果と今後の方向性	年間支出額			年間平均被保険者数			被保険者1人当たり支出額							
	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位					
<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
高額医療費の負担軽減をはかる事業だが、みなかみ町の場合は対象となるレセプトが特別多いわけではないため拠出金と交付金の金額はほぼ同じである。			各保険者からの要望により、平成22年度以降の継続が決定されたため現状維持での運営となる。			改善余地は無いため現状維持で行う。								
全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策								

08-03-000014 医療費のお知らせ事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 1,387,545円						
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 8保健事業費				項 2保健事業費				目 1保健衛生普及費						
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	医療費のお知らせ発送(6回)ジェネリック医薬品差額通知(2回)			国民健康保険加入世帯			医療費総額を知ることにより、過剰な受診を控えたり、国保税への理解により滞納を抑制することができる。また、服用している薬をジェネリック医薬品に変更した場合の差額をお知らせすることでジェネリック医薬品を使用するきっかけとしていただく。							
評価結果と今後の方向性	医療費通知の回数			年間平均被保険者数			医療費通知の回数							
	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位					
<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
自己の医療費を知る手段として必要であり、総医療費を知ることで重複・頻回受診の削減につながるものである。効率性評価では、事業費は削減できないが、人件費では正職員以外の業務も可能である。			24年度より医療費のお知らせに加え、ジェネリック医薬品を使用した場合の差額通知を年2回発送する予定。			医療費通知に加え差額通知を発送することにより、人件費、ハガキの作成料、切手代等コストは増加することになるが、通知により自己の医療費を知り、重複・頻回受診の削減や国保税への理解と正しい納税に繋がるものと考えている。また、ジェネリック医薬品の普及により総医療費の削減が期待される。								
全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策								

08-03-000016 過年度国民健康保険特別会計運営費精算事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 28,482,246円						
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 11諸支出金				項 1償還金及還付加算金				目 2償還金						
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	国からの請求による支払処理			国民健康保険被保険者			国保会計の健全な運営を行うことにより、適正な税率により保険税が決定される。							
評価結果と今後の方向性	返還の額			年間平均被保険者数			返還の額							
	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位	平成25年度	平成26年度	単位					
<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
平成21年1月の会計監査の支払いのため返還金が生じた。			特になし			特になし								
全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策								

08 医療の充実

08-03-000018 国保事業状況報告事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 円					
予算科目 会計 款				項 目									
事業概要	手段と実績	事業月報の報告及び各種補助金の申請等			対象	国民健康保険被保険者			意図	国民健康保険の医療費の推移を把握することにより医療費の抑制や国保税の引き下げに繋げる。			
		県への月報報告回数	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者	平成25年度		平成26年度	単位	県への月報報告回数	平成25年度
			12	12	回		7,075	6,724	人		12	12	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 厚労省から指定されたシステムにより報告を行っており変更等はできないため現状維持			課題とその解決策 特になし			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 毎月事業報告や事業年報の作成などは保険者に課せられた義務であり現状維持の運営を行っていくことが必要である。												

08-03-000019 国保被保険者情報管理事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 円					
予算科目 会計 款				項 目									
事業概要	手段と実績	国民健康保険資格システムの保守委託			対象	国民健康保険被保険者			意図	国民健康保険の異動などをシステムにより管理し、被保険者への対応をスムーズに行う。			
		支出額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	支出額	平成25年度
			4,973	3,847	千円		7,075	6,724	人		4,973	3,847	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 国保システムを使用することにより、法改正への対応や台帳管理などがスムーズに行えるため被保険者からの問い合わせ等にすばやく対応することができる。			課題とその解決策 特になし			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 国保システムを使用することにより、法改正への対応や台帳管理などがスムーズに行えるため被保険者からの問い合わせ等にすばやく対応することができる。												

08-03-000020 後期高齢者支援金事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 357,356,760円					
予算科目 会計 国民健康保険特別会計 款 3後期高齢者支援金等				項 目 1後期高齢者支援金等 1後期高齢者支援金									
事業概要	手段と実績	後期高齢者医療制度被保険者			対象	後期高齢者医療制度被保険者			意図	負担軽減			
		拠出額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度
			368,593	357,330	千円		7,075	6,724	人		52,098	53,142	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 現状どおりの運営で変更等は出来ない。			課題とその解決策 後期高齢者が継続する限り続く事業であり、改革改善等は高齢者医療の確保に関する法律の改正が必要になる。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 開始されたばかりの事業だが、平成26年度からの広域化が検討されているため、平成25年度で廃止される可能性がある。												

08 医療の充実

08-03-000021 老人保健拠出金事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 16,266円							
予算科目		会計	国民健康保険特別会計	款	5老人保健拠出金	項	1老人保健拠出金	目	1老人保健医療費拠出金			
事業概要	手段と実績	社会保険診療報酬支払基金から送付される納付書により納付			対象		国民健康保険者のうち老人保険対象者					
	年間支出額	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	被保険者1人当たり支出額	平成25年度	平成26年度	単位
		18	16	千円	7,075	6,724	人	2.5	2.4	円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		老人保健は廃止されているため月遅れ請求分の拠出となる。			今後の改革改善案		拠出金の調整額が2年後に行われるため月遅れ請求分の調整のみの継続となる。		課題とその解決策			
									改善余地は無いため現状維持で行う。			

08-03-000023 後期高齢者医療各種届出等窓口事務事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 1,359,264円							
予算科目		会計	後期高齢者医療特別会計	款	1総務費	項	1総務管理費	目	1一般管理費			
事業概要	手段と実績	保険証年次更新、新規加入者保険証交付、給付に係る申請書の受付			対象		75歳以上の方、65歳から75歳未満の一定程度の障害のある方					
	申請書受付枚数	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	申請書受付枚数	平成25年度	平成26年度	単位
		1,819	1,645	件	4,101	4,070	人	1,819	1,645	件		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		平成20年度から始まった制度であり、また75歳以上を対象としているため、制度の理解に時間を要している。また制度の改正が3年間の間に何度もあり、事務が確立していないところもある。			今後の改革改善案		制度の安定に伴う事務効率の向上に制度の定着に伴う支給申請率の向上		課題とその解決策			
									課題) 制度の理解の向上(解決策) 説明資料の改良			

08-03-000024 後期高齢者医療保険料徴収事業		担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ			事業費 151,597,796円							
予算科目		会計	後期高齢者医療特別会計	款	1総務費	項	2徴収費	目	1徴収費			
事業概要	手段と実績	保険料額決定通知書、納入通知書等の発行、保険料の収納			対象		被保険者(75歳以上の方、65歳から75歳未満の一定程度の障害のある方)					
	現年度普通徴収件数	平成25年度	平成26年度	単位	年間平均被保険者数	平成25年度	平成26年度	単位	現年度普通徴収収納率	平成25年度	平成26年度	単位
		3,073	3,509	件	4,101	4,070	人	96	98	%		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
全体総括		平成20年度から始まった制度であり、また75歳を対象としているため、制度の理解に時間を要している。また制度の改正が3年間の間に何度もあり、事務が確立していないところもある。			今後の改革改善案		制度の安定に伴う事務効率の向上		課題) 保険料の算定方法が複雑である。(解決策) 説明資料を作成する。			

08 医療の充実

08-03-000025 後期高齢者医療広域連合運営費負担事業			担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 90,283,527円						
予算科目			会計	後期高齢者医療特別会計	款	2後期高齢者医療広域連合納付金	項	1後期高齢者医療広域連合納付金	目	1後期高齢者医療広域連合納付金			
事業概要	手段と実績	広域連合運営に係る共通経費負担金の執行			対象	75歳以上の方、65歳から75歳未満の一定程度の障害のある方			意図	後期高齢者医療制度の安定的な運営			
		負担金額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	一人当たり負担金	平成25年度
			10,421	9,028	千円		4,101	4,070	人		2,541	2,218	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	平成20年度から始まった制度であり、また75歳を対象としているため、制度の理解に時間を要している。また制度の改正が3年間の間に何度もあり、事務が確立していないところもある。			今後の改革改善案	現状維持			課題とその解決策				

08-03-000026 過年度後期高齢者医療特別会計運営費精算事業			担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 0円						
予算管理			会計	後期高齢者医療特別会計	款	3諸支出金	項	2繰出金	目	1他会計繰出金			
事業概要	手段と実績	予算管理			対象	75歳以上の方、65歳から75歳未満の一定程度の障害のある方			意図	後期高齢者医療制度の安定的な運営			
		剰余金額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	一人当たり剰余金の額	平成25年度
			0	0	千円		4,101	4,070	人		0	0	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	平成20年度から始まった制度であり、また75歳を対象としているため、制度の理解に時間を要している。また制度の改正が3年間の間に何度もあり、事務が確立していないところもある。			今後の改革改善案	平成23年度より翌年度生産にせず、当年度精算を行う			課題とその解決策	なし			

08-03-000029 後期高齢者医療療養給付費負担事業			担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 294,250,157円						
療養給付費の確認と整理、給付費負担金の支出			会計	一般会計	款	3民生費	項	1社会福祉費	目	8後期高齢者医療費			
事業概要	手段と実績	療養給付費の確認と整理、給付費負担金の支出			対象	75歳以上の方、65歳から75歳未満の一定程度の障害のある方の療養給付			意図	後期高齢者医療制度の安定的な運営			
		保険者負担額	平成25年度	平成26年度		単位	年間平均被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	一人当たり負担額	平成25年度
			3,168,484	353,100	千円		4,101	4,070	人		772,613	867,568	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	平成20年度から始まった制度であり、また75歳以上を対象としているため、制度の理解に時間を要している。また制度の改正が3年間の間に何度もあり、事務が確立していないところもある。			今後の改革改善案	現状維持			課題とその解決策				

08 医療の充実

08-03-000030 老人保健医療費支払事業				担当組織 町民福祉課 窓口・医療グループ				事業費 0円					
予算科目				会計 一般会計		款 3民生費		項 1社会福祉費		目 3老人福祉費			
事業概要	手段と実績	過誤請求に伴う国・県負担金の返還			対象	老人保健被保険者			意図	安心して医療が受けられる			
		支出額	平成25年度	平成26年度		単位	老人保健被保険者数	平成25年度		平成26年度	単位	支出額	平成25年度
			0	0	円		0	0	人		0	0	円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括 過誤請求可能期間が2年間のため基本的には支出予定は無いが、医療機関への監査などで過誤請求が見つかりと医療費が返還される可能性あり。		今後の改革改善案 新規請求は無いため現状維持。		課題とその解決策								